

## 平成30年度（公財）加納美術振興財団事業計画（案）

H30.2.23 制定

1. 平成30年度より5年間、安来市より安来市加納美術館の管理者候補に指定（3月の市議会を経て最終決定）され、協定に基づき美術館の管理運営と収蔵品の保持・保存業務を行うとともに、安来市をはじめ地域文化芸術の掘り起しと振興に努める。

2. 加納莞菴のフィリピン戦犯釈放運動を通して確立されたキリノ大統領の「平和を希求するモラル」を、各種諸団体・個人と協力して世に広めていく活動をする。

\* 記念碑建立寄付金の残余金で、「加納莞菴平和国際交流基金」を設置・運営する。

平成29年12月島根県へ申請し、事業の変更が認定され30年度から実施することとなった。

\* ユネスコ「世界の記憶」地域登録再申請に向けて別途実行委員会を作り、安来市教育委員会、フィリピン関係団体等との協力を得て進めていく。

3. 当館の収蔵する陶磁器、日本画、油彩、墨彩画、水彩画、書、彫像、彫刻の美術作品の展示、保存管理及びそれらに関する学術研究、講演会を実施する。

4. 展示及び講演会などの宣伝、啓発広告は、チラシ、ポスター、ホームページ、マスメディア、電柱広告、安来市広報誌、SNSなどにより行うとともに、観光アドバイザーによる関東・関西へのアプローチを図る。

5. 30年度は次の企画展及びイベントを行う。

### ① 企画展

4月7日（土）～ 6月11日（月）

名品と出会うー企業コレクションによる日本近代洋画展ー

6月16日（土）～7月16日（月）

加納溥基コレクション展（日本画を中心に）

7月21日（土）～ 9月17日（月）

童画作家佐々木恵未 あったか家族展（仮称）

9月22日（土）～ 10月22日（月）

平和祈念展（仮称）（「安来市平和のつどい」への協力）

10月27日（土）～12月24日（月）

特別展 加納溥基コレクション（茶陶を中心に）

平成31年1月11日（金）～ 4月2日（火）

安来ゆかりの作家と美術（仮称）

通 期 『加納莞菴』展、『名碗』展 等

### ② イベント

3月～11月 『名碗を愉しむ会』（茶会、毎月1回計8回、8月は除く）

4月 安来ひなめぐり協賛

10月 カルチャーバス（布部交流センターと共催）

各展示にあわせ、講演会、ワークショップなどのイベントを企画する。

6. 美術館のサービス向上 → 『癒しとくつろぎのある美術館』を目指して

① 来館者への茶菓、抹茶のふるまいを継続する

② 映像ガイドの導入 どじょっこTVと連携

③ 出前授業（学校、地域交流センター等）、講演

④ 美術館映像ガイドの企画、制作

7. 館の運営

① 次世代を託せる学芸員の確保

② ボランティア、サポーターの支援によるイベントのスムーズな運営

③ 各種ファンド、補助金制度などの利用

8. 地域振興事業の推進

① しまねミュージアム協議会、県内文化協会、文化事業団体などとの連携

② 交流センターなどとの連携による、地域の芸術、文化振興

③ 教育委員会等と連携して児童生徒の美術、道徳、平和教育の支援

④ 加納莞菴のフィリピン戦犯助命嘆願活動における往復書簡（約300通）の安来市指定文化財及びユネスコ「世界の記憶」地域登録申請のための研究準備

9. 作品、建屋、設備機器の修復

① 作品台帳づくり（データ化）

② 作品修復（シミ、カビ、破れなど5点程度）

③ 老朽化に伴う壁紙、絨毯などの貼り換え（一部29年度実施済）

④ 道路看板の整備修正

⑤ 温調、調湿機の運転による適性な展示環境作り

⑥ 庭の手入れ（除虫、除草の徹底）

⑦ 新収蔵庫建設推進

10. その他

① 戦犯助命嘆願関係の書類の整理・保存